

「ふれあいの里山」復活大作戦



日時	2014年10月 4日(土) 9時00分～ 15時00分
場所	金ヶ崎公園
参加者	市民自然図鑑案内人(明石市内の学校の先生)/1名、エコウイング会員/ 6名、 団体会員(明石高専)/4名(午後5名)、その他/1名(午前のみ)、事務局/1名(午後2名)、 計 15名(午前12名、午後13名)

● 午前

10月に入り、金ヶ崎公園にも秋の気配があちこちで感じられるようになってきました。

今日の活動も、「明石市民自然図鑑／昆虫編」の事前観察のため、朝9時に公園の会議室に集合し、午前中は公園内の定例のコースで昆虫を中心に生き物の観察をしました。気温がだいぶ下がってきたこと、台風18号の影響でやや強い風が吹いていたことなど、条件があまり良くなかったためか、春や夏に比べると観察できた昆虫の種類はずいぶん少なくなってきました。

特に、あれほどたくさん見かけたハチのなかまは、ほんの数種類しか姿を見せませんでした。それでも、チョウのなかまを中心に、色々な昆虫を確認できました。

昆虫観察の風景(その1)



昆虫観察の風景(その2)



● 午後

午後は2班に分かれて、10月18日(土)に開催予定の「環境フェア」に出展する「どんぐりトロ作り」に使用するどんぐりやスライス材用の木材切り出しと、遊歩道の階段の修復作業をしました。

アベマキやコナラなどのどんぐりや、カクレミノの木材を準備して、今日も事故などもなく、無事に定刻の午後3時に活動を終わりました。

カクレミノの木材の切り出し作業



どんぐり拾いの様子(その1)



ドングリ拾いの様子(その2)



遊歩道の修復作業



- 次回の活動は、11月 8日(土)の朝9時から市民自然図鑑の昆虫観察、午後は定例の里山整備活動の予定です。通常の第1土曜日ではなく、第2土曜日です。間違わないようにしてください。たくさんの皆様のご参加をお待ちしています。

MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その1)

今日の金ヶ崎公園では、観察開始の9時過ぎは気温がまだ低く、昆虫はあまり姿を見せてくれませんでした。しかし、時間が経ち少し暖かくなると、チョウのなかまを中心にコウチュウやトンボ、コオロギなど色々な昆虫を観察することができました。

特に、一番奥の水源地の池は周りの木立で風も当たらず、日差しが暖かだったので、絶好の観察地でした。

今日のチョウー1:キチョウ



今日のチョウー2:テングチョウ



今日のチョウー3:ヒカゲチョウ



今日のチョウー4:ヤマトシジミ



今日のチョウー5:アサマイチモンジ

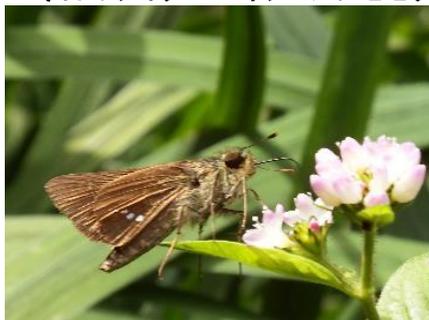


今日のチョウー6:アゲハ



MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その2)

今日のチョウ-7: イチモンジセセリ



アオドウガネ

今日のチョウ-8: ウラギンシジミ



ムシヒキアブの仲間

コアオハナムグリ



リスアカネ



ミゾソバの花に来たホソヒラタアブ



ガの幼虫を捕食中のヨコズナサシガメ



エンマコオロギ



植物では、ヒガンバナやミゾソバ、ススキ、ハギなどが咲いていました。ナンバンギセルもまだ咲き残っていました。アケビの実も色づいていて、3個ほど収穫し参加メンバーに持ち帰ってもらいました。

ヒガンバナ



ミゾソバの花



ハギの花



咲き残りのナンバンギセル



アケビの実



MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その3)

ススキの花



ススキの花のアップ。黄色い雄しべ・雌しべが
たくさん並んでぶら下がっています



今日は、色々な野鳥を観察することができました。ちょうど夏鳥が南へ渡る途中で、キビタキやサンコウチョウ、サメビタキ、コサメビタキ、オオルリなどが姿を見せ、アカゲラのペアも確認しました。ふもとの池では、アオサギが大きなウシガエルを捕えている姿も観察できました。

アカゲラ(♂)



アカゲラ(♀)



キビタキ(♂)



サンコウチョウ(♀)



MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その4)

サメビタキ



コサメビタキ



オオルリ(♀)



コゲラ



ヤマガラ



ハクセキレイ(♀)



キセキレイ



カイツブリ



ダイサギ



カワセミ(♂)



大きなウシガエルを捕食中のアオサギ

